



麻布幼稚園だより 3月号

平成27年2月27日

港区立麻布幼稚園

園長 大島美知代

誕生日

園長 大島 美知代

3月になると園児たち全員の誕生日が来ます。これで一つ年が増え、4歳、5歳、6歳になります。誕生日は園児たちにとってはとても嬉しい日です。

幼稚園では毎月「誕生会」を行っています。「誕生会」では、年長児の司会がいて、誕生児を紹介します。誕生児はみんなの前に座ります。教師は誕生児にインタビューをします。誕生児は自分の名前や年、好きな食べ物、好きな遊び、時には好きな遊具などを聞かれ、みんなの前でインタビューに答えます。そして教師からカード、学級の友達から手作りのプレゼント、みんなから歌のプレゼントをもらいます。おうちの人からは生まれた頃のエピソードや我が子のいいところを話していただきます。最後は「お楽しみ」と称して、リズム遊びや集団遊びを行います。時には年長児の発表（作ったお話など）や各学年の歌の発表も行います。

誕生会には、下記のようなねらいがあり、指導しています。

- ・きちんと身支度をして誕生会に遅れないように集まり、きちんとした態度で参加する。
- ・友達の誕生を祝う気持ちをもつ。
- ・司会の係や誕生児は、みんなの前にいい姿勢で立ち、はっきりと話をする。
- ・集団で集まる時にはどんな態度で参加したらよいか分かり、参加する。
- ・歌ったり、いろいろな遊びに参加したりして、集団で遊ぶことを楽しく感じる。
- ・誕生会の流れを理解し、順番を守り、静かに待つなどの約束が分かり、参加する。

まだまだたくさんのねらいがあります。教師は「誕生会」で一人一人に育てたい心情や意欲、態度を明確におさえ、指導を行っていきます。

2月と3月の誕生会では、司会の引き継ぎが行われました。さくら組がきく組と一緒に誕生会の司会を行いました。きく組は、自分たちが責任をもって丁寧に教えました。その結果さくら組の司会はとても上手にできました。それを見て年長組は安心し、自分の成長を感じたようです。さくら組は、きく組との関わりの中で、いよいよ自分たちが幼稚園の最高学年となって仕事を引き継ぎ、「今度は自分たちだ」という思いをもったようです。このようにして、園児たちは今まで培ってきた取組の歴史の上に、今度は自分たちが歴史をつくっていくのです。

来年度は本園が80歳の誕生日を迎えます。平成27年11月の開園記念日の頃に麻布小学校と一緒に周年式典を行います。平成27年度に在籍する園児たちはとても幸運です。先輩たちの積み上げた伝統と歴史の上に立たせていただき、代表として式典に参加できるからです。

来年度は、お祝いの年なので、来年度の行事や式の一つ一つが、80歳のお祝いに関連するようになりたいと考えています。教師は園児に育てたいねらいをより明確にし、一つ一つの行事に向けて指導を行います。行事を成功させるには日常の保育が大切です。急に話を聞く意識や態度、自信をもってみんなの前で歌ったり、お話ししたりする態度は育つことはありません。園児の心に残る活動をする過程で、園児自身が自分で考えたり、感じたり、周囲の様子から学んだりし、成長してしていけるようにしたいと考えています。

来年度の周年行事には園児だけではなく、保護者の皆様の力もお借りして全員で祝いたいと思います。麻布幼稚園のみんなが心をついにし、思い出に残る「幼稚園の誕生日」にしていきましょう。来年度も本園の教育活動にご支援、ご協力をお願いいたします。